

◇全館共通項目は、中央図書館を含めた中心館が共通の意識を持って取り組んだ事業。
 ◆館の重点評価項目は、白根図書館・月潟図書館が重点的に取り組んだ事業。

区分	施策・事業名	概要	実施結果	評価		
				自己評価	外部評価	
課題解決型図書館	◇全館共通評価項目	・市民に身近な課題解決のためレファレンス(調査・相談)サービスを充実させ、迅速かつ的確な情報提供を行う。	H26実績:286件 H27実績:246件 H28実績:631件 <H28目標値:270件>	掲示などで利用者にレファレンスの周知を行ってきたことの効果が出てきたと思われます。また職員向けのマニュアルを作成、意識向上を行ったことも数値の増加につながったと思われます。今後もサービス充実に努めていきます。	3 大変評価する。100% 2 ある程度評価する。0% 1 評価できない。0%	・実績の増加が潜在的ニーズの多さを表していて、図書館側の努力を感じます。 ・平成28年に大幅に数字が伸びているが、具体的な相談内容が知りたいと思いました。 ・27年から28年への増加は驚きですが、これまでの努力が花開いたのでしょうか。 ・レファレンス件数が目標を大きく上回ったことは改善に向けた取組みの効果が高かったことを示している。 ・レファレンスの周知をぜひお願いします。 ・すばらしいと思います。
	◆館の重点評価項目	・公民館事業に関連した資料の展示を行い、広く市民に図書館利用をPRする。 ・利用者ニーズや時節にあった資料展示で情報提供を行う。	テーマ展示: (白根)H27実績:46回 ※うち3回は白根地区公民館の事業に関連した展示。 H28実績:45回 ※うち5回は白根地区公民館の事業に関連した展示。 (月潟)H27実績:63回 H28実績:37回	白根では農業やビジネスなどの常設のコーナー展示や定期的に入替を行うテーマ展示などを工夫して行うことで利用の拡大につながっています。また公民館との連携を図り、積極的に公民館事業関連の展示も行いました。月潟では定期展示のほか、ミニ展示も定着してきました。身近な情報提供、話題性を心がけており、貸出冊数増加につながっています。	3 大変評価する。43% 2 ある程度評価する。57% 1 評価できない。0%	・展示架設置に時間を要すが、興味を引く書架を期待します。 ・展示コーナーをもっと広げたら、もっと楽しくなると思います。 ・展示コーナーはアイキャッチ効果が高いので、続けてほしい。 ・入り口の展示が目に入り、面白いですよという職員の意欲が感じられ、楽しい。 ・テーマ展示は来館者の関心を高める効果があり、大切にしていきたい。 ・アピールに努めていただきたい。 ・これからも大いに活用してください。
特色ある地域づくり型図書館	◇全館共通評価項目	・各区を代表する人物・自然風土・産業等の地域コレクションの形成と展示を行う。	南区の図書館として、夙・農業関係資料をはじめ、行政資料についても広く情報収集し、所蔵するように努めている。 H26実績:6,996冊 H27実績:7,373冊 H28実績:7,605冊	白根では南区の中心図書館として幅広いレファレンスに対応できるよう、地域資料を積極的に収集しています。月潟では活用価値・保存価値の高いものを優先して収集に努めました。	3 大変評価する。57% 2 ある程度評価する。43% 1 評価できない。0%	・地域資料収集は該当図書館で行えないことで、今後も期待する。 ・収集と同時に利用者への周知をしたほうがいい。 ・白根は郊外型農業、美しい農地が広がる気持ちのいいまちとなってほしいので、お手本となる書籍があるといい。 ・図書館の基本的役割の一つとして継続を願っている。 ・今後も地域資料の収集・アピールに努めていただきたい。 ・努力の成果が現れています。
	◆館の重点評価項目	南区の主産業である農業図書の収集を進めるとともに、他の地場産業関連図書にも拡大する。	同上	農業関係者の支援のため、積極的に農業関連図書の収集を行っています。平成26年度より提供をおこなっているオンラインデータベースも少しずつ周知され利用が増えてきていますが、さらにPRに努めます。	3 大変評価する。57% 2 ある程度評価する。29% 1 評価できない。14%	・対象の方に宣伝が必要ですのでPRしていただきたい。 ・南区の大切な産業ですので、特別展示コーナーを設けて他県の取組み紹介や、CD等の映像紹介をしたら良いと思います。 ・白根図書館の特色として大いにアピールしてください。 ・努力の成果が現れています。
子ども・社会・読書融合型図書館	◇全館共通評価項目	・ブックスタート事業を継続するとともに、赤ちゃんタイムを拡大し、うちどく(家読)を推進する。	・ブックスタートを月1回の1歳誕生歯科健診時に実施。 H26の参加実績:317名 H27の参加実績:348名 H28の参加実績:323名 ・赤ちゃんタイムの実施を拡大した。 (白根)H28より実施時間を拡大した(毎週土曜日午前11時~午後2時半まで) (月潟)H28より赤ちゃんタイムを開始した。(毎週木	関係課やボランティアと協力し、スムーズに運営できました。開始から6年経ち、ブックスタート事業の周知も進んでいます。引き続き、参加者に絵本の読み聞かせや図書館利用についてのPRを行っていきます。	3 大変評価する。71% 2 ある程度評価する。29% 1 評価できない。0%	・育児をしていた頃、来館を遠慮していたのでこのような取り組みはお母さんにとって、敷居が低くなると思います。 ・子供に絵本を読んであげたいと思っているママは多いと感じるし、赤ちゃんタイムをまだ知らない人もいるので引き続き実施し、定着させてほしい。 ・子供の読書環境整備こそ、未来につながるもっとも重要な施策と思うので、効果ある運営を期待する。 ・努力の成果が現れています。 ・定着させてほしい。 ・毎日のスケジュールの中で、子どもと一冊でも絵本を読む時間が得られることを望みます。
	◆館の重点評価項目	・学校図書館支援センターによる学校図書館職員への支援による、子ども読書環境整備を推進します。	・担当区内小・中学校全36校を訪問した。訪問回数合計77回。(新採用学校司書勤務校:3回。新任学校司書勤務校と活用推進校:2回。その他の学校:1回) ・27年度より4回減少した背景は、2~3回訪問対象校が前年度より減少したこと、電話や来館での相談で解決できたことが挙げられる。 ・訪問や電話等の相談により、各種情報提供を行った。 ・講師派遣は4回実施。(学校支援担当以外)	訪問対象校の小・中学校36校について合計77回訪問し、管理職や担当職員から聴き取りをし、学校図書館の現状把握に努めました。また、運営や蔵書・施設の諸課題に対し改善のための助言や参考資料の提供を行いました。このほか、電話や来館時の対応を通して、より速やかで適切な資料や情報の提供に留意し、円滑な図書館活用を支援しました。併せて、ひまわりクラブやゆりかご学級への講師派遣や資料提供を通して、各教育関係機関の事業に協力しました。	3 大変評価する。100% 2 ある程度評価する。0% 1 評価できない。0%	・子供たちから本に親しんでもらうことは大切、一冊でも多く読んでほしいと願います。 ・地道な活動だが、学校における図書館の役割は大きいと思うので、続けてほしい。 ・学校にとって大きな支えになっていると思う。 ・定期的な訪問は大変ありがたい。是非、今後とも訪問と資料情報の提供をお願いします。
市民参画と協働型図書館	◇全館共通評価項目	・ボランティア・教育機関や民間団体等と一緒に事業を行い、市民との協働を推進する。	・白根図書館の応援団である「しろね図書館友の会」との協働による事業実施。 読書会(毎月第3日曜日) 小林茂氏講演会(11月) 雑誌リサイクル会(10月)	白根では、しろね図書館友の会と協力し、図書館事業の充実を図りました。また、県行政書士会との共催で無料相談会を行い、その際に関連本を展示するなどして利用につながるよう工夫を行いました。また、白根・月潟ともに読み聞かせボランティアグループと協力し、年間を通しておはなし会を実施しました。	3 大変評価する。43% 2 ある程度評価する。57% 1 評価できない。0%	・私も一緒におはなし会をやっていますが、司書さんの協力はありがたいです。 ・参加者が少ないのが気になります。 ・ボランティアの数を増やし、全体のすそ野が広がると良い。 ・これからもお願いします。 ・協力していただける団体に感謝します。
	◆館の重点評価項目	南区で活動しているボランティアに対して講座を実施した。	読み聞かせボランティアステップアップ講座参加人数:37人	南区内で活動している読み聞かせボランティアのスキルアップを図るために、ステップアップ講座を実施しました。	3 大変評価する。29% 2 ある程度評価する。71% 1 評価できない。0%	・私も参加しましたがアンケートに対する発表もなく、講座の運営方法に課題を感じました。 ・参加者が少ないのが気になります。 ・子供に絵本を読むということが簡単で時間もかからないということも、全てのお母さんに知っていただきたい。 ・ボランティアを支える研修として重要な取り組みと考える。充実した入門講座も期待する。 ・継続していただきたい。